



〒344-0001  
埼玉県春日部市不動院野 1112-1  
TEL048-760-1200  
FAX048-760-1201  
https://www.saintnoah.jp/kasukabe



# キャンドルサービス



厳かにキャンドルサービスが開催されました(-\_-)



セントノア サンタより患者さんにプレゼントが渡されました!  
!(^^)!



「おじいちゃん!おばあちゃん!いつまでもお元気で」❤



保育室の子供たちの合唱が響き渡りました(´◇`)



### ～目次～

- 病院短信
  - 患者さんの日常エピソード
  - いきいき看護・介護
  - 栄養室だより
  - キャンドルサービス
  - スタッフ紹介
- 理事長 田巻 國義  
大西 景子  
村山 尚美  
穴久保 沙耶香  
12月25日  
笠井 淑江

## 1月の予定

### ◇誕生日会&初詣&獅子舞

1病棟	1月 8日 (金)
2病棟	1月 13日 (水)
3病棟	1月 7日 (木)
各病棟デイルーム 14:00~	



あけましておめでとうございます♡  
今年もよろしくお願いしますm(\_ \_)m

## スタッフ紹介



栄養科  
かさい よしえ  
笠井 淑江  
目標: ウォーキング

入社して10ヶ月がたちました。だいぶ仕事にも慣れてきました。丁寧な仕事、きれいな盛り付けを心がけながら頑張っていきたいと思います。プライベートでは健康面を考えて、今年こそウォーキングを始めようと思います。



# 病院短信

理事長 田巻 國義



新年おめでとうございます。皆様お正月は如何お過ごしでしょうか。昨年は新型コロナウイルスの流行で、世界中がパンニック寸前まで影響を受けた年でした。そして年が明けても引き続きコロナウイルスへの対応を中心に行動せざるを得ない状況です。一体いつまで？「冬来たりなば春遠からじ」との言葉を信じて、もうひとふんばりでしょうか。さて、医療法人忠洋会は川越セントノア病院が19年目、春日部セントノア病院が16年目を迎えます。

20年も前に病院開設に携わった瓦井事務局長も、50代後半に外科医からこの病院に勤務することになった私も喜寿を越えました。年号も平成から令和になってもう3年です。この時期にはいつも過ぎ去った月日の長さ、過ぎゆく年の速さを実感します。

2つの病院は、認知症患者の専門病院として「患者の拘束はしない」「入院期間の制限は設けない」、この原則を守り医療と福祉の併用を目標としてやってきました。実績や評価はどのようなのでしょうか？

実施に携わるスタッフの業務は、地味で根気を要することばかりです。食事やおやつ、経口摂取の介助、入浴、トイレ誘導、オムツ交換、リハビリ体操や音楽療法など、どれも高齢の患者の健康維持のために欠かせません。当院の入院患者の平均年齢は80歳を超えます。最高齢の103歳のおばあちゃんも健在です。

戦争体験をされた方も多く、現役の頃は獅子奮迅の活躍をされました。図らずも晩年になって心身が衰え、自宅での生活が困難になったとしても、出来るだけ温かい支援をするのが、自分たちの役割です。

結果として、多くの患者は、入院後に健康を取り戻し、元気になる方が多く表情も穏やかに見えます。お見舞いに来院される家族も笑顔の患者を見て「この病院に出会えてよかった」と言ってくれます。

現場で交代で24時間患者に寄り添うスタッフの皆さんの頑張りには心から感謝しております。平成18年、開院の年の病院の短信に、私の書いた句に

「春うらら ゆっくりすすむ 車椅子」とありました。



穏やかな目を浴びて、広い芝生の庭を散歩する当院の雰囲気分かります。開院当時は認知症という重い病気への対応について戸惑いそして日夜真剣に悩む毎日でした。あの頃の初心を忘れたくないと思っています。今年の干支は丑です。勤勉で誠実とのこと、日本人の国民性がよく表現されています。今年も牛のようにゆっくり進みたいと思っております。皆様にとつて良いお年となるように祈願して年頭の挨拶と致します。

# 患者さんの日常エピソード



今回、ご紹介する患者さんは2病棟に入院されている征子さん（普段、こう呼ばせて頂いています）です。征子さんは、きりっとした眉とくっきりとした目が特徴的な方です。

日中はディルームで過ごされることが多い征子さん、毎日お声掛けをしますが、あまり明確なご返事はありません。そして食事やおやつを食べるペースは、ご自身のその日の体調や気分により少し違ったりしています。食べたくないときは当然ながら口を開けてくれず顔をそむけます。そんなときは無理をせず、時間をおいて再度声を掛けながらゆっくり食べてもらうようにしています。もちろんご自分の好きな味であったり、お水を飲みたい時などは、スプーンに水分のあるものに乗せ近づけると、同時に口を開けてくれます。又、征子さんは、朝の起床時にとても素敵な笑顔を見せてくれる時があります。ベッドから車椅子に移乗する時には両脇を支え、ゆっくり回転しながら車椅子に移るのですが、座る前にしばらく両足を床につけた状態、つまり立ったままの姿勢で支えていると、いつもより目を大きくしてニコニコと笑顔になります。ご自分の足が床についた感覚を楽しんでいるのか、それともよく眠れて清々しく目覚められたからなのか（私は多分、両方だと思っております）、とても優しい笑顔になります。もちろん私もつられて笑顔、笑顔です。

こんな時、ふと思うことがあります。ご次男の息子さんにもこの笑顔を見せてあげたいなと。もちろん息子さんは面会（今はコロナで制限されていますが）にも来られ、定期的に病院に電話も下さるのですが、以前、医療相談員にこんな話をなされたそうです。『母については自分の心の中にとても大きな悔いがあるのです。母がこの病気を患った時、私が自分の事を優先して家に帰らず、当時、病気の父と二人きりにしてしまったことです。悔しいです…。入院している今も何もしてあげられないけど、笑顔の話は相談員の方から聞いています。母の笑顔を取り戻してくれた皆さんに本当に感謝しています』と。

当院は東京都も埼玉県も未だにコロナ感染者が減る様子を見せていませんので、再度、面会の規制をさせて頂いておりますが、新年度になり、少しでも感染者が減る様子を見せてくれれば、当院も面会の規制解除を考えてくれるそうです。早くそんな環境になるといいのですが…。

2病棟 看護副主任 大西 景子

## 栄養室 だより

管理栄養士 穴久保 沙耶香

新年おめでとうございます。

本年も安全でおいしいお食事を提供できるよう栄養科一同、努めてまいります！お正月といえばおせちとお雑煮。

お雑煮は地域性に富んでおり、全国でなんと100種類以上にもなります。関東では、すまし汁に焼いた角餅が主流です。

お雑煮の発祥の地は京都で白味噌仕立ての丸もち。現在では京都周辺でのみこの形が残っていて、圧倒的にすまし汁の地域が多いそうです。

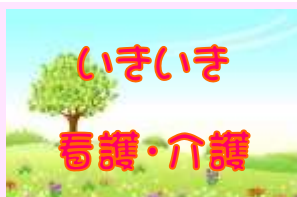
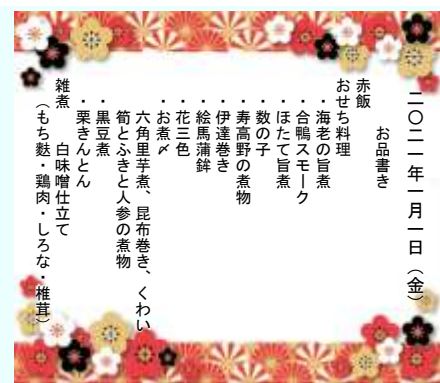
ちなみに私は大阪生まれでして母も大阪の人ですから、長年お雑煮は白味噌仕立ての丸もち派です。

餅の形にも、武家の影響で敵をのす！から角餅(のし餅を切ったもの)、角が立たずに円満に過ごせますようにとの願いを込めての丸もちとそれぞれに意味があります。

この餅の境界線がちょうど関ヶ原の戦いの地になっていて、境目の地域では角餅派と丸もち派が混在しているのだとか。

さて当院のお雑煮はというと……

1日の昼に白味噌仕立て、2日の昼にすまし汁仕立てと、どちらも楽しめます！残念ながらお餅は使用できませんが、代わりにもち麩を入れております。お麩は小麦粉のグルテンからできていて、良質なたんぱく源で且つ低カロリー！年末年始についつい食べ過ぎてしまった方にも身体にやさしい食材です。



2病棟 介護福祉士

村山 尚美

冬に起こる脱水症状を「かくれ脱水」と言われているのをご存知でしょうか。冬は夏に比べて空気が乾燥し、湿度も下がるため体から水分が奪われやすくなります。喉が渇きにくいなどの理由でお水を飲む量が少ないこともあり、脱水していることに気づきにくくなります。

かくれ脱水のサイン「カサ・ネバ・ダル・フラ」

カサ：手先などの皮膚がカサカサしている  
ネバ：口の中が粘る、食べ物が入りにくい  
ダル：脱水の初期からの症状でダルさを感じる  
フラ：めまいや立ちくらみでフラットとする状態

そこで手軽に飲めるスポーツ飲料の効果的な飲み方を紹介します。（糖分が多いので飲み過ぎに注意しましょう）

スポーツ飲料には「アイソトニック」と「ハイポトニック」の二種類に分類されます。

アイソトニック

人の体液と同じ浸透圧で糖質が全体の8%くらい入っています。糖の吸収が早いので、運動する前に飲むのが効果的。運動中に飲むと急激に血糖値が上がるので注意。

ハイポトニック

液体よりも低い浸透圧で糖質が2.5%以下で少量ずつでもすばやく体に吸収されるのが特徴。運動中や運動後に飲むのが効果的。風邪をひいて熱があつて汗が出た時も効果的。

場面に合わせて飲み分けるのが理想ですがアイソトニックを水で薄めるだけでハイポトニックになるそうです。

こまめな水分補給を心がけて、かくれ脱水を防ぎましょう。